

6.8 ルールってなんだろう

1. 題材設定の理由

集団生活を送る上でルールを守ることは人として当然であることを考えさせたい。

児童はついついひとりよがりの行動に出てしまうものである。しかし、人は絶対に1人では生きていけない存在であり、だれかに支えられながら生きているということを、世の中のルールを振り返ったり、学級の仲間の姿を見つめることで考えさせていきたい。

2. 指導のねらい

学級の仲間の姿からルールを守るということはどういうことかを考えさせ、よりよい生活を目指す。

3. 指導計画（全1時間）

本時	・ルールについて考え、ルールを守ることは集団生活を営む上で人として大切な行為であるということを理解する。
事後	・学級掲示や学級通信などでルールを守り集団生活の向上に努力している児童を紹介し価値づける。

	活動のねらい	活動の内容	指導・援助の留意点	資料等
はじめの活動	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の中にある様々なルールを思い出すことができる。 ・意見を交流する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎身近にあるルールを考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツのルール ・交通安全にかかわるルール ◎もし、ルールがなかったらどんなことになるか考え発表する。 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツにならない。 ・交通事故が起きる。 ・生活が楽しくない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イラストや日常生活の中や、地域クラブの活動などから、発表させる。 ・家庭・学校・地域・国・世界と、いろいろな場におけるルールについて考えさせる。 	ノート① ノート②
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 課題：わたしたちの学級のルールについて振り返ってみよう。 </div>				
中心的活动	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の学級を振り返ってどんなルールがあるか思い出すことができる。 ・守られているルール、守られていないルールについて考え、問題点を明らかにすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎自分のクラスのルールについて考え、今あるルールを記入する。 ◎記入したルールを発表する。 <ul style="list-style-type: none"> ・授業の1分前には座る。 ・給食の準備をしているときは席につく。 ・宿題は朝提出する。 ◎守られているルール、守られていないルールについて考える。 ◎ルールを守って生活している仲間の名前を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のクラスのルールについてじっくりと考えさせ、問題点を明らかにする。そして、なぜルールが守られているのか、また、守られていないのかを考えさせる。 ・守られているルールに、着目させたい。 	ノート③ ノート④
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・ルールを守っている仲間の姿から、自分自身の姿を振り返り、明日からの生活に生かすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎これからの生活でルールを守って生活することの大切さを理解し、明日からの生活に生かすことができるよう決意する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間の良い姿から、ルールを守ることは、良い人間関係をつくり集団生活をする上で、欠かせないことを理解させる。 	
事後	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間の良さに気づき、自分の生活を振り返ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎教室掲示にルールを守られた仲間の顔を描いたり、名前を掲示したりして、ルールを守っている子を認め、ルールを守っているという気持ちを広める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できていないことに目を向けるのではなく、ルールを当たり前を守っている姿を広める。 	

《説話例》

サッカーのイエローカードやレッドカードを、皆さん知っていますね。どういうときに出されるのでしょうか。ルールを守らないと、試合になりません。しかし、イエローやレッドは、守らなかったら出されるものではないですね。人に迷惑をかけたり、危ないことをしたりしたときに出されますが、

そのほかに、嫌な思いをさせたときにも出されます。学級のルールには、レッドカードもイエローカードもありますが、ルールを守らないことで、人に嫌な思いをさせていることがあります。ルールを大変よく守っている人も、この学級には何人もいます。こういう人は、人に嫌な思いをさせないで、学級を楽しくしている人です。また、自分も楽しい生活を送れる人だと思います。